

# 外科18 FOLFOX4+アバスチン入院限定)

☆適応疾患名:結腸直腸がん

1クール

投与スケジュール

薬剤	標準投与量	投与経路	投与スケジュール	
			1week	2week
アバスチン (BV)	5mg or 10mg/kg ※	点滴静注	day1	
レボホリナート (I-LV)	100mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	day1,2	
フルオロウラシル (5-FU)	600mg/m <sup>2</sup>	持続静注	day1,2	
フルオロウラシル (5-FU)	400mg/m <sup>2</sup>	ポース	day1,2	
オキサリプラチン (L-OHP)	85mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	day1	

休薬期間

アバスチン(ベバシズマブ):アバスチン点滴静注用100mg, 400mg  
 レボホリナート(レボホリナート):レボホリナート点滴静注用25mg, 100mg「ヤクルト」  
 フルオロウラシル(フルオロウラシル):フルオロウラシル注 250mg、1000mg「トーワ」  
 オキサリプラチン(オキサリプラチン):オキサリプラチン点滴静注液 50mg,100mg「ホスピーラ」

※アバスチン投与量10mg/kgは以下の2つの条件を満たす時のみ投与可能  
 ・初回治療からの変更理由が”増悪による変更”  
 ・FOLFOX4との併用

	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
アバスチン	●													
レボホリナート	●	●												
フルオロウラシル<持続静注>	●	●												
フルオロウラシル<ポース>	●	●												
オキサリプラチン	●													

		本管
第1日目		ルートキープ用 生理食塩液100mL
	全開	グラニセトロン点滴静注液3mg 100mL デキサート注射液6.6mg 1V
	90分※	アバスチン5mg or 10mg/kg 生理食塩液 100mL (点滴静注)
	5分	ルートキープ用 生理食塩液100mL
	2時間	レボホリナート 100mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖注 250mL (点滴静注)
	全開	フルオロウラシル 400mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 50mL
第2日目	22時間	フルオロウラシル 600mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖注 500mL
	2時間	レボホリナート 100mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖注 250mL (点滴静注)
	全開	フルオロウラシル 400mg/m <sup>2</sup> 生理食塩液 50mL
	22時間	フルオロウラシル 600mg/m <sup>2</sup> 5%ブドウ糖注 500mL

アバスチンと同じ速度で5分間生食を流す  
(残あってもよい)



オキサリプラチン85mg/m<sup>2</sup>  
5%ブドウ糖注 250mL  
(側管から点滴静注)

※アバスチンの投与時間は  
初回は必ず90分、  
以後認容性が良好であれば  
60分、30分と短縮できる。

H20.12.24 改訂  
 H25.3.4 改訂  
 H27.6.5 改訂  
 H27.9.29 改訂